

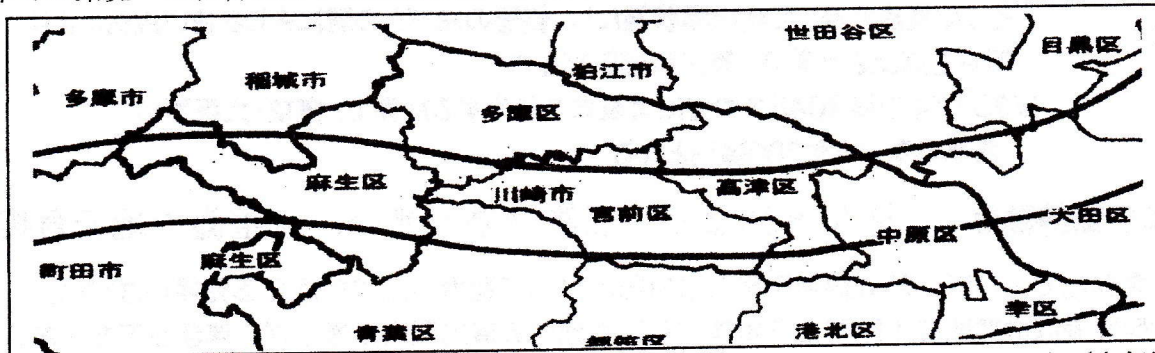
# リニア新幹線 NEWS・みやまえ No.3

発行：リニア新幹線を考える宮前の会 発行責任：山本太三雄 090 - 8775 - 1879

発行日：2013年5月1日

## リニア中央新幹線、今秋にルート発表か

JR東海は、今まで3km幅で示していたリニア中央新幹線のルートを9月か10月かに発表、各自治体での環境への影響に対する審議を経て、来年にも着工する計画をたてています。



川崎市内の主な調査地点：等々力（地質）、犬蔵（大気質、動植物）、水沢（湧水）、潮見台（大気質）

## JR東海の住民説明会の開催を市議会に陳情

リニア新幹線は、①消費電力が現新幹線の3倍、②電磁波の影響、③南アルプスにトンネルを掘ることによる自然破壊、④8割がトンネルの中—安全対策は万全か、⑤多額の工事費の赤字を国民に押し付けないか等々、住民にとっては不安材料がいっぱい。

川崎市内は地下40mにトンネルを掘って進みますが、5~10kmごとに立坑を造ります。立坑周辺はトラックが行き来し、建設後は騒音、気圧波、電磁波の被害が予想されます。

連絡会は、JR東海が早急に住民説明会を開くよう、川崎市議会が市民の代表として尽力してほしいと陳情しました。

リニア宮前としては、4月24日に、宮前区選出の市会議員で「まちづくり委員会」のメンバーである竹田宣広（みんなの党）、石田やすひろ（自民党）両氏をたずね、宮前区にとってリニア中央新幹線が多大な影響をもたらす問題であることを訴え、同じ内容で陳情をしました。

## リニア計画を凍結し再考する署名にご協力を

JR東海が工事を着工するには、国土交通大臣の認可がいります。計画が決定してからではもう遅い！ 計画を凍結し、再考する署名を集めています。6月には署名を提出し、国会議員への働きかけも始めます。ご協力ください。

リニア新幹線を考える  
東京神奈川連絡会

ホームページをご覧ください

<http://web-asao.jp/hp/linear/>

### 「リニア中央新幹線」学習会

= JR東海の安全神話は原発と同じ=  
日 時：6月2日(月)15時~16時30分  
場 所：宮前市民館4階 第4会議室  
参加費：300円(資料代)  
講 師：天野捷一氏 (リニア連絡会代表)  
主 催：宮前田園革新懇